

# 「明石の海岸線・観察会」 報告書

目的: 「明石の自然歩き隊」の海岸ウォーキング実施に向けての事前調査

対象: エコウイング自然グループメンバー 参加者8名

場所: 西端の二見漁港から江井島まで 約4km

日時: 2010年3月14日(日) 9時30分山電東二見駅集合 江井ヶ島海岸線で午後3時解散



\* データロガーとデジカメの日時を合わせスタート

①東二見漁港



向かいに人工島を臨む 「ワカメ干し」の風景も

②毘沙門浜 由来は? ここから人工砂浜が始まる (同時に専用サイクリングロードも)



景観は良いが生物の姿ほとんど無し

東端一つ目の小さな突堤の東側岩の間に



ツルナ



名前?

③瀬戸川河口付近 海鳥(ユリカモメ)、カモ(ヒドリガモなど)が多く見られた



ここで道は川を少し上がり迂回

川には葦が群生 カルガモの生息地でもある



ミシシッピーアカミミガメの甲羅干し



瀬戸川・橋から海を臨む

④魚住漁港～住吉神社前～江井島酒造の南側を東へ



住吉神社前まではサイクリングロードを歩く  
砂浜は途中で切れ、あとはテトラが積まれている



神社前の突堤西側の浜にて  
ここには海藻やアマモの漂着物が見られた



住吉神社の黒松林を過ぎ江井島方面へ  
砂浜には特に生物は見当たらず  
しかし、道路北側フェンス内の斜面には黒松、ハマウドの群生が見られた



ハマウド  
← 去年の枯れた茎



江井島酒造の古い建物を過ぎると一般道と合流  
砂浜を歩き赤根川河口へ



赤根川



途中何も生物は無かったが、東の浜上部にはこれが多く見られた  
去年の枯れた花の茎で大きいのは1m以上  
ふわふわのピロードのような葉  
名前? 外来種と思われる・・・どこから来たのか?

⑤江井島漁港～江井島海岸へ

赤根川から一般道で漁港を海側に見ながら江井島海水浴場へ

湾内はアマモの一大群生地

海岸西側のポート放置部の砂浜で見つけたかわいい植物



海藻採取



ハマダイコン(若葉はピリカラで美味しい) ハマエンドウ  
この一画は廃棄ポートが放置されているのが幸いている  
もし片付け整備したら、一瞬で消えてしまうだろう